

令和2年11月2日
釧路方面本部
交通課



セーフティ946

スリップ事故に注意しましょう

朝晩の気温が下がってきています。そろそろ冬型運転を意識しませんか！

スリップ事故が発生しやすい危険箇所

- トンネルの出入口付近や、トンネル内の一部凍結
- 橋の上
- 交差点の手前付近
- 建物や樹木による日陰部分
- 山間部の傾斜、カーブ付近

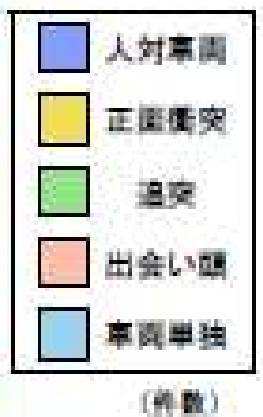
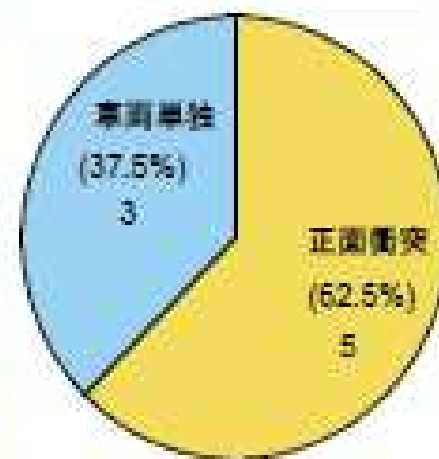


上記の様な場所では、誰もがスリップ事故に遭遇する可能性がありますので、冬型運転を意識して油断せず、ゆとりを持った運転を心がけて下さい。

令和元年中の釧路方面管内におけるスリップ事故の特徴



- スリップ事故は全て非市街地で発生！
- 直線道路での発生が半数！次いでカーブが多い。
- スリップ事故類型は、正面衝突と車両単独事故のみ！
- 寒い雨の日の朝晩は要注意！午前6時から8時の発生が50%！



(令和元年中のスリップ事故による交通死亡事故は8件発生)



急発進、急ブレーキ、急ハンドルはスリップ事故の原因となります。

時間に余裕を持って、

スピードダウンと慎重な運転

で交通事故防止に努めましょう！

一見すると濡れているだけに見える「ブラックアイスバーン」には注意が必要です！